

# 平成27年度 当初予算要求の概要

局・区名

市長公室

要求総額

1,189

百万円

(対前年度予算 + 77.3 %)

## 局区予算要求方針

市長公室の平成27年度当初予算要求においては、とりわけ重点施策として、民間事業者や市民との協働・連携の強化や、新たな手法の導入により、これまで堺の魅力を伝えきれていなかった層に対し、歴史文化をはじめとした堺の良好な都市イメージが発信できるよう取り組みます。

また、今後も持続可能な都市経営を実現するため、政令指定都市として与えられた財源と権限を最大限に活用できるよう、新規施策の立案・推進、企画調整機能の発揮により、市民サービスのさらなる充実に努めます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

## 重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

### 1 堺の都市魅力の発信

要求額

○ シティプロモーション事業

78 百万円

取組内容 映像や音楽、インターネット等の手法を用いて百舌鳥古墳群をはじめとする歴史文化等、堺の魅力を効果的に発信することにより、良好な都市イメージの定着を図る。

○ 首都圏における堺の魅力発信事業

22 百万円

取組内容 放送主要キー局等の在京メディアに対し、歴史、文化をはじめとした本市に関する情報の提供や、取材依頼の働きかけを行うほか、「歴史文化のまち堺」に関する書籍の発行、「東京・さかい交流会」の開催等により、首都圏における堺の認知度向上を図る。

### 2 全庁的な政策の立案・推進

○ 堺市マスタープラン推進事業

19 百万円

取組内容 本市まちづくりの基本戦略である「堺市マスタープラン」の前期実施計画期間終了に伴い、後期実施計画を策定するとともに、近年の社会情勢等の変化を反映するため、基本計画を一部改定する。

○ 環濠都市堺の再生事業

7 百万円

取組内容 旧市街地エリアにおいて、都市の魅力向上と賑わいの創出を目的とした「(仮称)環濠都市堺の再生構想」を策定し、情報発信の強化や市民意識の醸成を通じて定住人口の増加に寄与する。また可能な範囲で先導的な事業にも取り組んでいく。

○ 国勢調査事務

499 百万円

取組内容 平成27年度は最も重要な統計である国勢調査の実施年であり、この調査結果が本市施策の立案・推進の基礎として利用され、また学術・民間方面にも広く提供、利用されることから、調査精度の一層の向上と調査の効率化を図る。

## 行財政改革の項目

### 1 冊子等作成数量の見直し

効果額

○ 広報活動事業

10 百万円

取組内容 市の概要や施策を紹介する冊子として作成している市勢要覧の全改訂にあたり、今後の時宜に即した部分改訂を見据え、印刷部数を最小限にとどめる。

○ 堺市マスタープラン推進事業

1 百万円

取組内容 堺市マスタープランの前期実施計画終了に伴う後期実施計画の策定と基本計画の一部改定にあたり、印刷の仕様を見直すとともに、印刷部数を最小限にとどめる。